



吉田拓郎さんの「夏休み」という歌に、

「指折り待ってた夏休み」という歌詞があります。

僕も子どもの頃は夏休みを待ち遠しく思っていました。

でもいざ夏休みに突入しても、遊んでばかりいてグータラな夏休みを送ってました。(+\_+)

8月の20日過ぎの週末に24時間テレビが放送されますが、その頃になると、長かったはずの夏休みが終わってしまうという思いが込み上げてきて、もう時間が進むのが悲しくて悲しくてしょうがなかったです。

なんでもっと計画的に過ごさなかったのかって毎年のように後悔していた、懲りない少年でした。(;><)

そんな待ち遠しかった夏休み。でも残念ながら今年は新型コロナの影響でなかなかやっこないようです。

大阪府教育委員会は、公立小中学校の夏休みを26日短縮し、8月8日～23日とするモデル・ガイドラインを各市町村教委に通達しています。最終判断は各市町村教育委員会に委ねるとのことなので、市町村ごとに差があるようですが、殆どの学校で夏休みが短くなるようです。



長い夏休みとは対照的に一番短い休みのことを「ひと休み」、「一服 (いっぷく)」なんていいます。

(タバコやお茶などをのんで)ひと休みすることから、「一服」という言葉が生まれたそうです。

お茶はともかく、今は受動喫煙に厳しい時代。

仕事中に「ちょっとタバコ吸ってくるわ」と堂々とは「一服」しにくい時代です。

2020年4月、健康増進法の一部を改正する法律が全面施行となりました。この改正法により、原則屋内禁煙となり、喫煙できるのは一定の高い基準を満たした喫煙室のみとなりました。

しかも、せっかく設置した喫煙室が、新型コロナの感染拡大を避けるための「3密 (密閉、密集、密接)」にしっかりと当てはまり、感染拡大の温床となりかねないことから閉鎖したところも多いと聞きます。

愛煙家の方にとってはいっそうの逆風です。リフレッシュする為の「一服」にありつくために、余計にストレスを抱えてしまう・・・なんてことになっているように感じています。(--)



こちらは望まぬ「休み」の話です。

「新型コロナウイルス感染症の影響」により、「事業活動の縮小」を余儀なくされた場合に、休業を実施する事業主に対して、休業手当等を助成する「雇用調整助成金」ですが、通常の申請期限は支給対象期間の末日の翌日から2か月以内となっています。ただし新型コロナウイルス特例として、支給対象期間の初日が令和2年1月24日から5月31日までの休業の申請期限については、令和2年8月31日迄となっていますので、お忘れなきようお願いいたします。8月末は、例年の夏休み終了日ですからね。

少年時代の僕みたいに8月末になって慌てないでくださいねー。

今日も一服して  
心をリセット!

さて、対局の際にまずお茶を一服することをルーティンとしている、高校生棋士の藤井聡太七段 (17)

が7月16日、「現役最強」の呼び声も高い渡辺明棋聖に勝利し、棋聖のタイトルを獲得しました。

その藤井聡太さんが将棋と出会ったのは、5歳の夏、おばあ様からもらったおもちゃの将棋セット。

そこから将棋がどんどん楽しくなって将棋教室に通い始めたそうです。



「夏は出会いの季節」といいますが、そんな出会いもあるのですね。(^^)!

例年より少し夏休みは短いけれど、子どもたちには夏の思い出をいっぱい

作ってほしいものです。



マスクの日焼け跡

アヴニール労務事務所

未来は変えられる! avenir